

～向島ニュータウン再生・向島地域の活性化～
「人の力で、まちはかえられる」

向島まちづくり通信 第9号

平成29年12月14日発行

中文版, 请看在下面的网址。 <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000199646.html>

向島まちづくりビジョン第3回推進会議が開催されました

11月6日(月)に向島学生センターセミナーハウスにて、第3回推進会議を開催。住民代表が議事進行を務め、夏以降の取組状況の共有や、来年度にむけた推進体制について話し合われました。今後もワーキンググループを中心に取組を進めるとともに、冬には向島の住民、事業者等で集い、向島のまちづくりについて「話し合う集い」を開催することが確認されました。

推進会議での主な意見

市営住宅の子育て世帯向けリノベーションによる入居は喜ばしいことですが、防音対策もしっかり行う必要がある。

4街区は築45年を超えてきている2住戸1棟建てコンクリート造のテラスハウスの今後の改修・建替が課題となっています。公社等にも相談しながら解決していきたい。

UR賃貸住宅の街区についても子育てファミリー層向けの住戸整備を一層検討、取り組んでほしい。



向島まつりと向島の魅力を伝える「ウェブサイト」ができました

向島まつり(10月29日(日)開催予定も台風のため中止)の情報を発信するウェブサイトができました。今後はまつりの情報だけでなく向島の魅力や情報発信をしていく向島の魅力発信ウェブサイトとして活用していきます。

ウェブサイトに掲載したい情報をお持ちの方は mjkyotomukaijima@gmail.com までご連絡ください。

向島まつりと向島の魅力を伝える「ウェブサイト」 <https://mukaijima festa.jimdo.com/>

取組ワーキンググループ 今後の会合予定

子ども若者支援

平成30年2月3日(土)10:00~12:00
向島学生センターセミナーハウス 2階研修室

魅力発信・賑わい、
住環境、暮らし安心、
防災・防犯

平成30年1月以降に開催予定



※開催予定は各街区・各棟の掲示板、京都文教マイタウン向島(MJ)に定期的に掲示しお知らせしています。その他、京都市ホームページにも掲載しています。

取組ワーキンググループの活動状況

向島のまちづくりビジョンの実現に向けて、5つの取組ワーキンググループを中心に、様々な活動が生まれ広がりがつあります。ワーキンググループや各取組にもぜひご参加ください。ご関心のある方の参加大歓迎です!今後の予定は、1ページ下段をご覧ください!

魅力発信・商業地賑わいワーキング

具体的な取組として「陸と空 二面の向島ヘリツアー(10/1, 11/5)」や「ラジオ番組への向島中学生の出演」、「向島駅前野菜販売朝市」を実施。千姫に係る学習会や商店等の住民ニーズアンケートの実施検討を進めています。向島地域全体のまちづくりイベントを目指し10/29(日)開催予定でしたが台風で中止となり今後の企画を検討中です。



住環境ワーキング

1街区集会所の改修について京都市と協議しています。市営住宅の住民による住戸内改修状況の「市営住宅実態調査アンケート」を実施予定、まずは1街区から始めます。住環境パトロールを1~11街区で実施、危険箇所等を調査し、改善に向けた取組につなげていきます。

近鉄バスの利便性向上のための要望案について住民からの意見も聞き(「回覧」による。),取りまとめ、12月中には、近鉄バスと話し合いを行う予定。



子ども若者支援ワーキング

MJでの小学生・中学生向け学習支援やキッズキッチンを引き続き実施しながら、新たに高校生年代向けの居場所を月1回 MJに開設しています。向島藤ノ木学区では城南児童館、城南保育園の協力で、小学生・中学生対象の学習会や、藤の木子どもキッチンを新たに秋から実施。



暮らし安心ワーキング

今後の取組を検討するために、先進事例や施設の見学や交流会を開催しました。商店街のむかいじま健幸ステーション「まちの保健室」見学や八幡市男山団地の地域包括ケア総合施設の視察、また、藤沢市「小規模多機能ホームぐるんとびー」の代表の方をお招きした講演会・交流会を実施しました。



防災・防犯ワーキング

防災と防犯でグループを分けて取組検討を進めています。防災では市営住宅をモデルに「空き住戸の緊急避難所活用」にむけて提案内容をまとめ、市と話し合いを進めています。向島二ノ丸学区では「我が家の避難計画シート」を全戸配布して避難支援の体制やコミュニケーションを図る取組を進めています。



防犯では交通安全や防犯等に関わる地域の役の方々で集まり、危険箇所等の情報共有や改善対応を検討し、まちへの意識向上と向島の新たなイメージづくりのために一斉美化活動についても今後検討していきます。



向島ニュータウン・地域のニュース

3年目を迎えた、向島二ノ丸社協主催の「ラジオ体操」

向島二ノ丸学区社会福祉協議会主催の「ラジオ体操」が、向島中学校の東にある向島運動公園で、朝7時から、土曜、日曜と祝日を除き、毎日行われています。

このラジオ体操は、「住民のみなさんの健康とふれあいを大切にしよう」と平成27(2015)年9月から始まり、3年目を迎えました。



＊向島二ノ丸社協主催の「ラジオ体操」は、毎週月曜日～金曜日（祝日を除く）、朝7時から向島運動公園で行われています、どなたでも参加できます（雨天中止）。

向島ニュータウン各地から多くの方が参加されています。今年の夏休みには、7月下旬と8月上旬、向島二ノ丸学区民生児童委員協議会と共催で行われ、100人をこえる子ども達と大人のみなさんの参加がありました。

この取組をすすめている、向島二ノ丸学区社会福祉協議会に対し、NHKなどととも、ラジオ体操の普及に力を入れている、日本郵政グループの「かんぽ生命」から、表彰状が贈られることになり、8月2日、1街区集会所で贈呈式が行われました。



8月2日行われた「かんぽ生命」による表彰状の贈呈式（1街区集会所）

この日のメニューは焼きそばです。色とりどりの三角巾をかぶった子どもたちが、ボランティアのみなさんに作り方を

向島ニュータウンセンター商店会主催で、毎年恒例の「夜店」が7月22日に開催されました

向島ニュータウンセンター商店会主催、近商ストア共催で恒例の「夜店」が、7月22日（日）午後5時から9時まで、向島ニュータウンセンター広場で開催されました。

今回は、飲食店やおもちゃの店など、さまざまな屋台が並び、向島ニュータウンの各街区や、周辺地域から、子どもづれの親子や、若い人のグループなどたくさんの人たちが「夜店」を訪れ、夏の日を楽しみました。

「夜店」は、向島ニュータウンセンター商店会が、向島ニュータウンの入居が始まった1977年の翌年から、まちのにぎわいと商店会の発展をめざしてはじめました。「祭り」が少ない向島ニュータウンの住民のみなさんに親しまれています。



第1回 向島駅前「青空朝市」を10月15日に開催。毎月第3日曜日に開催する予定です

NPO法人向島駅前まちづくり協議会主催の第1回「向島駅前青空朝市」が、10月15日（日）朝10時から、ローソン向島駅前店のご厚意でお借りしたローソン駐車場で行われました。

「青空朝市」は、向島駅前の賑わいを取り戻し、住民のみなさんの交流をめざしています。

この日は、向島近郊で農業経営をしておられる、中嶋農園と宮本ファーム、天然酵母パンなどを販売しているお店「イル チエロ」、すばる高等学校企画科の生徒さんらの協力を得て行われました。

「朝市」をポスターなどで知った人たちが、10時の開店前から訪れ、11時過ぎには完売しました。

「朝市」は、ローソン向島駅前店の駐車場をお借りして、毎月第3日曜日の朝10時から行う予定です。



「子どもキッチン」が、向島藤ノ木学区でも始まる

向島ニュータウンの共働きや、ひとり親家庭では、子どもだけで食事をすることが少なくありません。

向島二ノ丸学区では、地域の小学生が集まって、みんなで料理をつくり、みんなでいっしょに食べる「MJキッズキッチン」の取組が、平成26(2014)年8月から、近商ストア前の京都文教大学マイタウン向島(MJ)で毎月行われています。

向島藤ノ木学区でも、10月から「藤の木子どもキッチン」が、向島藤ノ木学区民生児童委員協議会、城南児童館、城南第二保育園、城南保育園、京都文教大学の有志のみなさんによる実行委員会の主催で始まりました。

11月11日（土）に、城南児童館で行われた第2回「藤の木子どもキッチン」には、地域の小学生27人とボランティアのみなさんが集まりました。

この日のメニューは焼きそばです。色とりどりの三角巾をかぶった子どもたちが、ボランティアのみなさんに作り方を

おそわりながら、キャベツやソーセージなどを刻み、ホットプレートで焼いて、みんなで楽しく食べました。

「藤の木子どもキッチン」は、毎月1回行われます（開催日などの問い合わせは、城南児童館まで）。



「藤の木子どもキッチン」の問い合わせ先 城南児童館 TEL: 602-7291
「MJキッズキッチン」の問い合わせ先 京都文教大学フィールドリサーチオフィス TEL: 0774-25-2630

「笑顔つながろう会」

平成23(2011)年3月11日の東日本大震災に続いて起こった、福島第一原発事故。

福島第一原発事故に伴う避難指示区域や住宅被災市町村などから向島ニュータウンに避難した人達が、「笑顔でみんながつながり、慣れない京都で子育てや生活ができるように」の想いで、平成24(2012)年7月に立ち上げたのが「笑顔つながろう会」です。

避難者同士の交流会や食事会を主催し、「お裁縫会」でつくった手作り品を各イベントで販売して得た資金で、被災地の人たちに京都のお米や野菜をおくる取り組み、避難者支援、子ども健康相談会への寄付などにも取り組んでいます。

現在、避難ママ達と子ども達、向島地域などの支援の人達で活動を継続。向島地域では、住民のみなさんや支援の人達と力を合わせて、震災を忘れない、風化させない、そして復興への願いをこめて、「3・11メモリアル」イベントを企画、5年連続で開催しています。



「笑顔つながろう会」は、11月23日に京都府主催で行われた「あすのkyoto・地域創生フェスタ」に出店。

「笑顔つながろう会」への連絡先 メールアドレス: egaotunagarou@gmail.com TEL: 070-6689-9786(高木久美子さん)

高齢者福祉に関する相談は、向島地域包括支援センターへ

向島地域包括支援センターは、京都市から委託を受けて運営する、高齢者福祉に関する相談窓口です。

医療、福祉、介護の資格をもった職員が、身近なお悩みにおこたえます。相談は無料で、個人情報には必ず守られます。

向島地域包括支援センター

- 住所: 伏見区向島津田町101-1 第3長栄マンション1階
- 電話: 622-8845 ●FAX: 622-8867
- 営業時間: 平日午前9時～午後5時 (土、日、祝日、年末年始は休業)

＊ただし、24時間体制をとるため営業休日や時間外であっても、センター職員に連絡をつけることもできます。

10月29日(日)に開催を予定していましたが「向島まつり」は、台風22号の接近のため中止しました。来年3月末までに改めて開催する予定です。 向島まつり実行委員会

発行: 向島まちづくりビジョン推進会議

事務局・問い合わせ先: 京都市都市計画局都市企画部都市総務課 担当: 菱田, 藤田, 片山
電話: 075-222-3610 ファックス: 075-222-3689 メール: toshisomu@city.kyoto.lg.jp

まちづくりビジョン・WG 開催情報などは [向島のまちづくり](#) [検索](#)